

西包括 だより

第19号
令和7年3月発行

令和6年度 第2回地域ケア会議報告

令和6年12月10日
(火曜日)

助け合い・支え合いで
元気になれるまち
～今、私ができることは何だろう～
と題し、地域ケア会議を開催しました



ケアマネジャーや薬剤師、
民生委員・児童委員、
サロン・会食会のスタッフ等

😊
計70名に参加
していただきました
~~~~~

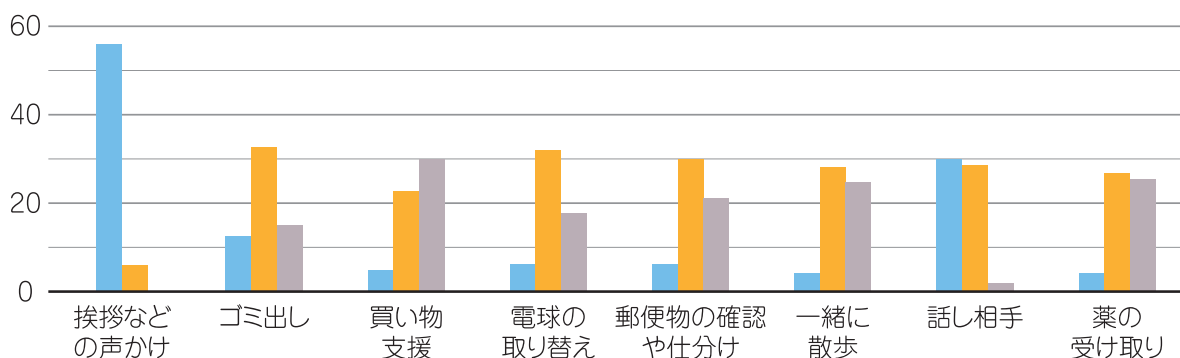
人口減少・高齢化から見える課題と、伊勢市内の支え合い活動団体を参加者に知っていただき、その後グループワークを行いました。まず、「困りごと」を書き出し、次に「私ができること」を考えていただきました。「私ができること」として「日頃の挨拶・関係づくり、ゴミ出し、専門機関・サービスにつなぐ」等の意見が挙がりました。

会議後、身近な高齢者に対してあなたが今していることや、今後できそうなことをアンケートにてお聞きしました。以下に回答結果の一部を掲載します。



Q. 同居している家族以外の身近な高齢者に対して、あなたが今していることや、今後できそうなことはありますか？

■ している ■ できそう ■ できない



アンケート末尾には「これから、西包括と一緒に支え合いについて考えてみませんか」との項目を設定し、参加者の約70%の方に「一緒に考えていきたい」とご回答いただきました。

2035年には85歳以上の高齢者が1000万人を超え、生活支援ニーズも急拡大となることが予想され、専門職だけでなく、住民もみんなで新たな支え合いの仕組みを考えていくことが求められます。

今後も、「助け合い・支え合いで元気になれるまち」を目指して、次回は小学校区単位で地域ケア会議を開催出来ればと考えています。

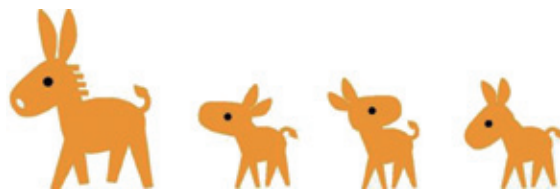
# 令和6年度 活動報告 (令和7年2月1日現在)

- ✿ 総合相談件数…1786件(延数)
- ✿ 地域ケア会議(開催日)
  - 西包括主催…2回
  - 城田地区まちづくり協議会 健康福祉委員会…7回
  - 北浜まちづくり会議 地域福祉委員会…6回
- ✿ あんしん生活講座…9回
- ✿ 認知症サポーターステップアップ講座…3回
- ✿ 認知症カフェ…5回
- ✿ 認知症サポーター養成講座…3回



10月3日(木)北浜小学校4年生を対象に、認知症キッズサポーター養成講座を実施。講座実施前には4年生から依頼の電話をいただきました。

キャラバンメイトによる講義や絵本の朗読、寸劇を通して、認知症への理解を深めていただき、「認知症の人にどう接するのが正解なのか分かった」「親切に声をかけてあげたい」などの感想が寄せられました。



## 健康○×クイズ **問題** 認知症では物忘れの自覚症状がある。○か×か?



答え……×

老化による物忘れでは、何かをきっかけに忘れていたことを思い出すことがあります。しかし、認知症ではヒントを与えても忘れたことを思い出せません。認知症は忘れていくという自覚症状がないのも特徴の一つです。初期段階では一般的な物忘れも増える特徴がありますが、進行するほど一般的な物忘れとは全く違う状態になります。

出典:高齢者向け脳トレに役立つ無料クイズサイト 脳トレクイズラボ

## 伊勢市西地域包括支援センター

●開設時間▶8:30~17:15 ●休業日▶土・日・祝日・年末年始

〒519-0503 伊勢市小俣町元町536番地(小俣保健センター内)

TEL 0596-20-5055 / FAX 0596-27-0570

〈メール〉 iseshakyo-houkatu@mie.email.ne.jp